

# 記入例 3

## 口座自動振替による支払の記入のしかた

※青字による例示については、実際のご記入では色を変える必要はありません。

### 口座自動振替制度を利用している場合

銀行などの口座自動振替制度を利用して、公共料金やクレジットカードなどで購入した品物の代金を預貯金口座から支払っている場合は、領収通知票などにより支払の種類、金額を確認した上で、その都度次の「口座自動振替による支払」のページに記入してください。

(口座自動振替制度とは …… あらかじめ銀行などとの契約によって、定期的に預貯金口座から契約先(購入先)に支払われる方法をいいます。)

★ 小切手で買物をした場合は、次の「口座自動振替による支払」のページには記入しません。この場合は、預貯金を引き出して現金で購入したとみなし、「I 現金収入又は現金支出」のページに記入します。

### 口座自動振替による支払

支払内訳 (種類, 品名等)	金額 (今月の支払分) (円)
1 電気料金 (8月分)	2,785
2 深夜電力 (月分)	
3 都市ガス料金 (8月分)	2,615
4 プロパンガス料金 (月分)	
5 水道料金 (7月~8月分)	3,759
6 NHK放送受信料金 (8月~9月分)	2,690
7 ケーブルテレビ受信料 (インターネット接続料を含む、インターネット接続料を含まない) (月分)	3,600
8 インターネット接続料 (月分)	
9 固定電話料金 (月分)	
10 携帯電話料金 (8月分)	19,498
11 新聞代 (一般的な商業新聞、英字、地方、スポーツ紙を含む) その他 (8月分)	3,925
12 住宅ローンの返済 (月分)	
13 家賃 (9月分)	7,800
14 共益費又は管理費 (月分)	
15 月極駐車場料金 (9月分)	19,000
16 国民年金掛金 (月分)	
17 生命保険料 (積立・掛け捨て) (9月分)	14,599
18 洗車・ワックス (00カード、一括払い)	1,800
19 エアコン (月賦2回払い)	20,000
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
合計	102,071

\* 公共料金等は、何月分の料金かが分かるように記入します。

\* 器具代・工事費などが含まれている場合は、使用料と区別して下欄「18」以降に記入します。

\* インターネット接続料が区別できる場合は別々に記入します。

\* 該当するほうを○で囲み、金額を記入します。

\* 携帯電話とは、携帯電話、PHS等をいいます。

\* 保険の種類及び何月分の支払いかが分かるように記入し、積立型か掛け捨て型か該当するほうを○で囲みます。

\* 同一項目が複数になる場合は、下欄「18」以降に分けて、性質・目的が分かるように、また、○月分・○期分のようにいつの支払い分かを付記します。

\* クレジットカードを利用して購入した品物の代金を月賦で支払った場合は「月賦」と記入します。何回目の支払かも記入します。内訳が不明の場合は一括記入で結構です。

(品物を購入した時は、品名、価格総額、支払回数をその日の「II クレジットカード、掛買い、月賦による購入又は現物」欄に記入します。)